

EUにおける 外国人労働者をめぐる現状と課題 ードイツを中心にー

少子高齢化などを背景として、我が国では外国人材の活用が検討課題とされています。国立国会図書館では、ドイツから、高名な法学者であるアルブレヒト・ヴェーバー氏をお招きして、ドイツにおける外国人労働者の問題についてお話を伺います。あわせて、日本の著名なEU法・ドイツ法の専門家とのパネルディスカッションを行います。

平成30年 **2月23日** (金) 14:00～17:00

国立国会図書館 新館講堂 (千代田区永田町1-10-1)

- 入場無料
- 定員300名 (申込先着順)
- 日英同時通訳あり

＜基調講演＞

アルブレヒト・ヴェーバー 氏

Prof. Dr. Albrecht Weber



ヴェルツブルク大学 法学博士
オスナブリュック大学名誉教授
専門は、難民法、外国人法、
比較憲法、ヨーロッパ法

＜パネルディスカッション＞

コーディネーター

中村 民雄

(国立国会図書館客員調査員・
早稲田大学大学院法学研究科教授)

パネリスト (50音順)

中坂 恵美子 氏 (中央大学文学部教授)

広渡 清吾 氏 (東京大学名誉教授)

お申込方法は裏面をご覧ください。

① FAXでのお申込み

ふりがな：
お名前：

ご連絡先 (お電話 / Email)：

お名前、ご連絡先をご記入の上、FAXでお送りください。

※お申込み完了後に確認のご連絡を差し上げます。

② インターネットでのお申込み

2月9日(金)まで

国立国会図書館ホームページの申込みフォームからお申し込みください。

[国立国会図書館ホームページ> イベント・展示会情報> イベント一覧]

URL = <http://www.ndl.go.jp/jp/event/events/ips2017.html>

※お申込み完了後、ご入力いただいた電子メールアドレス宛てに確認のご連絡(自動返信)をお送りします。

2月10日(土)以降

申込み用メールアドレス ml-ipseminar@ndl.go.jp に、

参加をご希望される方の「お名前(よみ)」をご記入の上、ご送信ください。

※お申込み完了後、ご送信いただいた電子メールアドレス宛てに確認のご連絡をお送りします。

申込締切：平成30年2月21日(水)

* アクセス

東京都千代田区永田町1-10-1
国立国会図書館(東京本館)新館講堂
有楽町線永田町駅②番出口から徒歩約5分
丸ノ内線国会議事堂前駅①番出口から徒歩約12分

* お問い合わせ

国立国会図書館 調査及び立法考査局
調査企画課 連携協力室
(国際政策セミナー担当)

Email: ml-ipseminar@ndl.go.jp
TEL: 03-3581-2331 (代表)
FAX: 03-3581-2603

